

**都市・地域総合交通戦略及び特定の交通課題  
に対応した都市交通計画検討のための  
実態調査・分析の手引き**

**平成 22 年 7 月**

**国土交通省都市・地域整備局  
都市計画課都市計画調査室**

<目 次>

1. 手引きの目的.....	1
2. 手引きが対象とする交通実態調査及び交通計画について.....	2
3. 手引きの構成・読み方.....	5
4. 手引きで用いる用語等について.....	7
5. 施策についての検討の枠組みの選択.....	8
6. 既存データの活用による現況把握の実施.....	15
6-1 L R Tの新規導入や延伸.....	15
6-2 路線バスの新規導入や再編.....	17
6-3 コミュニティバスの導入.....	21
6-4 モビリティ・マネジメントの対象地区の選定および実施.....	25
6-5 都市計画道路の見直し.....	26
7. 施策についての検討の手順・手法の選択.....	28
7-1 駅（バス停）勢圏を設定した簡易な検討手法.....	28
7-2 公共交通利用者実績データを用いた検討手法.....	31
7-3 日常交通の実態調査・選好意識調査を実施する検討手法.....	34
7-4 特定目的P T調査（特定地域限定型）を実施する検討手法.....	39
7-5 特定目的P T調査（全域小サンプル型）を実施する検討手法.....	41
7-6 特定目的P T調査とコミュニケーションアンケートを実施する検討手法.....	44
7-7 特定目的P T調査（全域小サンプル型）を実施して交通量配分する検討手法.....	48
7-8 既存の道路交通センサスを活用して交通量配分する検討手法.....	51
8. 交通実態調査等の実施.....	52
8-1 特定目的P T調査について.....	52
8-2 日常交通の実態調査.....	55
8-3 選好意識調査.....	61
8-4 住民意識調査.....	65
8-5 歩行者回遊実態調査.....	66
8-6 自転車利用実態調査.....	67
9. 評価指標等によるモニタリングの実施.....	68
9-1 評価指標の候補と必要データ.....	68
9-2 評価指標の算出方法.....	71
(参考) 都市・地域総合交通戦略要綱.....	89